

## 2025（令和7）年度入学者選抜試験の設計趣旨及び主要な変更点とその概要

令和4年7月29日

山梨県立大学

本学における2025（令和7）年度入学者選抜試験について、入試区分、実施方法等が決定しましたので公表いたします。

なお、本公表は、本年度実施する入学者選抜ではなく、2年後の新学習指導要領修了生から実施する2025（令和7）年度入学者選抜試験に係る公表であることに、ご注意ください。

また、今回未発表の選抜科目別の配点などに関しては、随時大学ホームページ等で公表を行っていく予定です。

# 目 次

1. 2025（令和 7）年度選抜の設計趣旨と新選抜方法の主要な変更点	1
1) 三学部に通ずる変更点	1
2) これまでの選抜から変更されない点（三学部共通）	1
3) 各学部の選抜設計趣旨と主な変更点	2
(1) 国際政策学部	2
(2) 人間福祉学部	2
(3) 看護学部	3
2. 2025（令和 7）年度選抜の概要	4
1) 試験区分と募集人員	4
2) 一般選抜の概要（大学入学共通テストの利用科目と個別学力検査の科目等）	5
(1) 国際政策学部	5
(2) 人間福祉学部	6
(3) 看護学部	7
3) 学校推薦型選抜の概要（個別学力検査の科目等）	8
4) 特別選抜（海外帰国生選抜、社会人選抜、外国人留学生選抜）及び 3 年次編入学	8

# 1. 2025（令和7）年度選抜の設計趣旨と新選抜方法の主要な変更点

## 1) 三学部に共通する変更点

2025（令和7）年度入学者選抜では、山梨県立大学の全学部（国際政策学部、人間福祉学部、看護学部）で、以下の内容に関する変更を予定しています。

(1) 新学習指導要領への変更を契機に、「大学入学共通テスト」へ新たに設定された教科目「情報」については、「大学入学共通テスト」を用いる一般選抜での選択可能な科目として、三学部共に活用します。「大学入学共通テスト」の選択科目としての位置付け方・取り扱いは、三学部それぞれに異なりますので、各学部の「大学入学共通テスト」の活用方法を参照してください。

(2) 新学習指導要領により再編・整理された新しい名称の科目、「地理総合」「地理探究」などについては、旧来の科目にそれぞれ対応させる形式により、一般選抜の「大学入学共通テスト」の科目として、活用します。科目名称が新しくなっても、本学の選抜での使い方、必須科目・選択科目の位置付けなどは、旧来の科目での取り扱い方から変更していません。名称が新しくなった科目であっても、旧来の名称の科目の選抜での位置付けが、そのまま活用され、読み替えられている、とを考えてください。

なお、詳細は各学部の「大学入学共通テスト」での利用の仕方を参照してください。

(3) 新学習指導要領への改訂を前提に、試験区分と募集人員の変更を行う学部があります。試験区分を新たに設ける学部がありますので、詳細は各学部の変更点を参照してください。

## 2) これまでの選抜から変更されない点（三学部共通）

以下の点は、新学習指導要領下の新選抜でも、当面の期間変更しない点として、お知らせします。

(1) 三学部とも、2025（令和7）年度入学者選抜に向け「入学者受入方針（アドミッションポリシー）」の変更を行いません。いずれの学部も現行の受入方針のまま、2025（令和7）年度入試以後も継続して入学者選抜を行います。

(2) 三学部とも、「大学入学共通テスト」を活用して選抜を行うのは、これまで通り一般選抜（前期日程・後期日程）の試験区分のみです。一般選抜以外の他の試験区分は全て、2025（令和7）年度選抜以後も継続して、試験科目に「大学入学共通テスト」を含めない方法により、選抜を行います。

### 3) 各学部の選抜設計趣旨と主な変更点

#### (1) 国際政策学部

国際政策学部では、学部の在り方やカリキュラムの見直し等について検討を進めており、その結果は2026（令和8）年度以降の入試に反映させる予定です。2025（令和7）年度の選抜方法に大きな変更はありません。

#### (2) 人間福祉学部

##### ① 福祉コミュニティ学科の学校推薦型選抜の定員を変更します。

1人増員し、15人の定員にします。これに伴い、一般選抜前期日程の定員を1人減らし、33人とします。  
なお、人間形成学科の定員は変更しません。

##### ② 学校推薦型選抜の1高校あたりの推薦枠を変更します。

1人増員し、1校あたり5人以内とします。  
ただし、1学科3人までとします。

##### ③ 人間形成学科では新たに「総合型選抜」を実施します。

定員は3人とし、国内であれば山梨県内外どこの高校からでも出願できます。これに伴い、一般選抜前期日程の定員を3人減らし、13人とします。

実施時期は、学校推薦型選抜の前とし（試験は10月上旬を予定）、学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は総合型選抜と学校推薦型選抜を併願できます。

総合型選抜では大学入学共通テストは課しません。また、高校の推薦書も不要です。

教育・保育に意欲的で、大学での学修に熱意のある受験生を求めます。

### (3) 看護学部

#### ① 「入学者受入方針（アドミッションポリシー）」の変更は行いません。

看護学部は「入学者受入方針（アドミッションポリシー）」を変更することなく、現行受入方針のまま 2025（令和 7）年度入試以後も入学者選抜を行います。

それゆえ例えば学校推薦型選抜の場合には、アドミッションポリシーに照らし「卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有する人」を入学者として積極的に受け入れます。

#### ② 試験区分の変更、試験区分別の募集定員の変更も行いません。

看護学部の試験区分と試験区分別の募集定員は、2024（令和 6）年度選抜までと同じです。

看護学部は、新学習指導要領下の入試でも、募集定員数を含め、学生募集の大枠を変更しないで選抜を実施する、と理解してください。

#### ③ 学校推薦型選抜の出願要件の一部を以下のように変更し、出願可能対象を拡大します。

##### a. 要件としていた「調査書の全体の評定平均値」を「3.8」へ拡大します。

これまでの「4.0」より評定平均値が拡大されていますので、より多くの方が出願可能になります。

##### b. 高校別の推薦可能人数の上限の設定を撤廃します。

これまで、推薦人数を「一高等学校につき 7 人以内」としていましたが、この上限の設定を撤廃します。

これにより、より多くの方が出願可能になります。

#### ④ 一般選抜（前期日程と後期日程）では、個別入試で選抜に用いる試験科目を既存の「調査書 と 自己評価書 と 面接により 多面的・総合的に評価する科目」へ集約します。

これまで一般選抜の個別入試で実施してきた「小論文」は課しません。

これに代わり、「大学入学共通テスト」の「国語」の「大問」の「1」と「2」（現代以降の文章による出題大問）の配点を高める予定です（「国語」の大問間の配点を変更して選抜に用いる予定です）。

#### ⑤ 学校推薦型選抜の選抜科目・試験内容は、基本的に変更しません。

a. なお、試験方法に個別面接の形式を用いる「調査書 と 自己推薦書 と 面接により 多面的・総合的に評価する科目」については、出願者本人に記載・提出を求める書類のみ、これまで学校推薦型選抜独自に用いてきた「自己推薦書」から、一般選抜と同じ「自己評価書」へ統一する変更を行いますが、選抜科目の評価観点については、変更しません。これに伴い、学校推薦型選抜の試験科目名称は、「自己推薦書」を「自己評価書」に置き換え、これまで一般選抜で用いてきた選抜科目名と同じ名称（「調査書 と 自己評価書 と 面接により 多面的・総合的に評価する科目」）へ統一します。

b. 学校推薦型選抜の「小論文」の選抜科目については、試験時間の拡大を図ります。具体的には、「小論文」の試験時間を、これまでの 60 分から 80 分へ拡大して試験を実施します。

#### ⑥ 特別選抜（社会人選抜）については、大きな変更を予定していません。

選抜科目の形式のみ、学校推薦型選抜の選抜科目と同一とする予定です。

## 2. 2025（令和7）年度選抜の概要

### 1) 試験区分と募集人員

試験区分別の募集人員は、次のとおりです（表1）。

今回新たに設定された試験区分は、「    」色に反転し、強調してあります。

表1 試験区分別募集人員（表中の数字は募集人員数） （単位：人）

学 部		国際政策		人間福祉		看護
学 科		総合政策	国際コミュニケーション	福祉コミュニティ	人間形成	看護
一般選抜	前期日程	24	24	33	13	50
	後期日程	5	5	2	2	5
学校推薦型選抜 ※1		11	11	15	12	45
総合型選抜					3	
特別選抜	海外帰国生選抜	若干人	若干人	若干人	若干人	
	社会人選抜	若干人	若干人	若干人	若干人	若干人
	外国人留学生選抜	若干人	若干人	若干人	若干人	
入学定員合計		40	40	50	30	100
3年次編入学 ※2		5	5	5	5	

※1 次の全ての要件を満たすことが、学校推薦型選抜の出願要件です。

- (1) 2025（令和7）年3月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
- (2) 出願日現在の時点で、①志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているか、または、②志願者本人が山梨県内に居住しているか、または、③志願者の保護者が山梨県内に居住しているかの、いずれかに該当すること。
- (注) 出願にあたり、志願者本人等の山梨県内での居住について、住民票抄本等、居住の実態を示す書類の提出は求めません。
- (3) 調査書の全体の学習成績の状況が、国際政策学部・人間福祉学部・看護学部のいずれの学部も、3.8以上であること。
- (4) 志願者は、出願する学部の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。
- (5) 看護学部へ出願者の場合は、卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有すること。
- (6) 「志願者は、上記（1）から（4）の項目（看護学部の場合は上記（1）から（5）の項目）の全てについて、出願要件を間違いなく満たしている」と、在籍高等学校の学校長が認め、かつ、その要件充足確認を前提にその学校長が志願者を学校推薦していること。

※2 3年次編入学の定員は入学定員合計に含みません。

## 2) 一般選抜の概要（大学入学共通テストの利用科目と個別学力検査の科目等）

一般選抜における合格者の判定に、「大学入学共通テスト」を活用いたします。利用する教科・科目については以下を参照してください。配点等は、2024（令和6）年7月に公表を予定している入学者選抜要項に記載いたします。

### (1) 国際政策学部 総合政策学科／国際コミュニケーション学科

大学入学共通テスト [3教科3科目]

区分	教科	出題科目	受験に必要な科目*4
前期	国語	『国語』	必須
後期 共通	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』*1	1科目選択*4
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』*1（再掲）	
	数学①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	
	数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』*2	
	理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』*3 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	
	情報	『情報Ⅰ』	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	1科目選択

\*1 『地理総合、歴史総合、公共』の出題範囲（地理歴史及び公民の必履修3科目）のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）から、このうち3項目の内容を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*3 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』の出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*4 「受験に必要な科目」の指定科目数（「1科目選択」）を越えて受験した場合、いずれの解答科目の得点を合否判定に用いるかについては、「2025（令和7）年度入学者選抜要項要項」において、詳細を2024（令和6）年7月頃に公表する予定です。

学校推薦型選抜、特別選抜、3年次編入学では、「大学入学共通テスト」は活用しません。

個別学力検査等（今までと変更はありません）

区分	教科等	科目等
前期	その他	面接
後期	個別学力検査等は実施しません	

## (2) 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科／人間形成学科

大学入学共通テスト [3教科3科目]

区分	教科	出題科目	受験に必要な科目*4
前期	国語	『国語』	必須
後期 共通	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』*1	1科目選択*4
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』*1 (再掲)	
	数学①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	
	数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』*2	
	理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』*3 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	
	情報	『情報Ⅰ』	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	1科目選択

\*1 『地理総合、歴史総合、公共』の出題範囲（地理歴史及び公民の必修3科目）のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）から、このうち3項目の内容を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*3 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』の出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

\*4 「受験に必要な科目」の指定科目数（「1科目選択」）を越えて受験した場合、いずれの解答科目の得点を合否判定に用いるかについては、「2025（令和7）年度入学者選抜要項要項」において、詳細を2024（令和6）年7月頃に公表する予定です。

総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜、3年次編入学では、「大学入学共通テスト」は活用しません。

個別学力検査等（今までと変更はありません）

区分	教科等	科目等
前期	その他	面接
後期	その他	面接



### (3) 看護学部 看護学科

大学入学共通テスト [下表の「受験に必要な科目」のとおり 6 科目受験]

区分	教科	出題科目	受験に必要な科目*4
前期	国語	『国語』	必須
後期 共通	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』*1	1 科目選択*4
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』*1 (再掲)	
	数学①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	1 科目選択
	数学②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』*2	1 科目選択*4
	情報	『情報Ⅰ』	
	理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』*3 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	1 科目選択*4
	外国語	『英語』	必須

\*1 『地理総合、歴史総合、公共』の出題範囲（地理歴史及び公民の必履修 3 科目）のうち、いずれか 2 科目の内容の問題を選択解答し 1 科目選択の扱いとします。

\*2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、「数学B」の 2 項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の 2 項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）から、このうち 3 項目の内容を選択解答し 1 科目選択の扱いとします。

\*3 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』の出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか 2 科目の内容の問題を選択解答し 1 科目選択の扱いとします。

\*4 「受験に必要な科目」について、本学の指定選択科目数（「1 科目選択」）を越えて、選択可能科目を 2 科目以上受験した場合に、いずれの解答科目の得点を合否判定に用いるかについては、「2025（令和 7）年度入学者選抜要項要項」において、詳細を 2024（令和 6）年 7 月頃に公表する予定です。

学校推薦型選抜、特別選抜では、「大学入学共通テスト」は活用しません。

個別学力検査等

区分	教科等	科目等
前期	その他	調査書 と 自己評価書 と 面接により 多面的・総合的に評価する科目
後期	その他	調査書 と 自己評価書 と 面接により 多面的・総合的に評価する科目

### 3) 学校推薦型選抜の概要（個別学力検査の科目等）

- (1) 三学部とも、従来の学校推薦型選抜の選抜方法から基本的な変更はありません。
- (2) 三学部とも、従来どおり「大学入学共通テスト」は課さず、選抜を行います。
- (3) 三学部とも、個別学力検査等の科目の内容に、基本的な変更はありません。
- (4) 出願要件のうち、「調査書の全体の学習成績の状況」（全体の評定平均値）については、新たに三学部とも「3.8 以上であること」へ統一します。
- (5) 高等学校 1 校あたりの学部別推薦可能人数の上限を、下表の通り一部拡大します。

学 部 名	高校の推薦可能人数	
	1 高校につき	1 学科あたり
国際政策学部 総合政策学科 国際コミュニケーション学科	3 人 以内	2 人 まで
人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 人間形成学科	5 人 以内	3 人 まで
看護学部 看護学科	上限 なし	上限 なし

### 4) 特別選抜（海外帰国生選抜、社会人選抜、外国人留学生選抜）及び 3 年次編入学

従来の特別選抜及び 3 年次編入学試験において変更はありません。

2024（令和 6）年度入試までの選抜方法を基本的に継承して、選抜を実施します。

以上

#### 【お問い合わせ】

公立大学法人山梨県立大学アドミッションズ・センター 電話：055-253-8901